

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和2年4月2日(2020.4.2)

【公開番号】特開2020-22594(P2020-22594A)

【公開日】令和2年2月13日(2020.2.13)

【年通号数】公開・登録公報2020-006

【出願番号】特願2018-148119(P2018-148119)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 3 3 Z

【手続補正書】

【提出日】令和2年2月14日(2020.2.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の設定値のうちいずれかに設定可能であり、設定された設定値に応じて異なる割合で遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

設定値情報を含む情報を表示可能な情報表示手段と、

前記有利状態に制御されることを示唆する特定演出を実行可能な特定演出実行手段と、
を備え、

前記有利状態として、遊技者にとっての有利度合いの異なる複数種類の前記有利状態を含み、

複数種類の前記有利状態のうち特定の前記有利状態に制御されるときの前記特定演出の実行割合はいずれの設定値であっても同じであり、

設定値が異常であると判定されるときは、前記情報表示手段に前記設定値情報とは異なる特殊表示をする、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

(1) 上記目的を達成するため、本願発明に係る遊技機は、

複数の設定値(例えば設定値1~3あるいは設定値1~6等)のうちいずれかに設定可能であり、設定された設定値に応じて異なる割合で遊技者にとって有利な有利状態(例えば大当たり遊技状態)に制御可能な遊技機(例えば特徴部53AKに係るパチンコ遊技機1)であって、

設定値情報を含む情報を表示可能な情報表示手段と、

前記有利状態に制御されることを示唆する特定演出(例えば予告X、予告Y、予告Z等)を実行可能な特定演出実行手段と、
を備え、

前記有利状態として、遊技者にとっての有利度合いの異なる複数種類の前記有利状態を

含み、

複数種類の前記有利状態のうち特定の前記有利状態に制御されるときの前記特定演出の実行割合はいずれの設定値であっても同じであり（例えば図9-2～図9-4）。

設定値が異常であると判定されるとときは、前記情報表示手段に前記設定値情報とは異なる特殊表示をするようにしてもよい。

このような構成によれば、特定演出が実行されることで、設定値によらず特定の有利状態となることを期待でき、興趣が向上する。